

# 授業概要

7月21日(火)

2時限 10:40 ~ 12:10

科目名	担当教員	概要
財政学	鈴木則稔	財政の重要項目の説明、日本の財政の制度と現状、財政政策、公共経済学に含まれる内容の説明する。
デザイン基礎A	高嶋 啓	デザインワークに必要な基礎的な知識と技術を、デザイン基礎課題と作品制作を通じて習得する。デザインの基本的な作業と表現演習を行い、基礎的な技術の習得と美的感覚を磨く。コンピュータを使用せずに、平面構成、色彩構成、紙の演習、コラージュ等を手作業のみで行う。
ヨーロッパの文化と歴史	小松 進	本講義ではドイツとスペインの歴史と文化を扱う。ドイツはヨーロッパ大陸の中央に位置しているがゆえにヨーロッパ全体の歴史を絶えず左右する存在であり続け、今日においてもフランスと並ぶEUの中核国家であり、しかも東西冷戦の終結によってさらにその存在に重みを加えつつある。一方、スペインは過去に長くイスラーム勢力による支配をこうむり、キリスト教徒とイスラーム教徒が対立と共存を繰り返した経験をもつ。今なお宗教的対立が国際紛争の火種になっている現代の国際社会において、スペインの経験は我々に貴重な教訓を提供してくれるであろう。

3時限 13:00 ~ 14:30

科目名	担当教員	概要
アメリカ社会と政治経済	木村卓司	アメリカ合衆国は自由と平等を国是とし、明確な建国理念に基づいて創られた国家である。歴史に深く根ざした非類のないさまざまな特質をもち、それがこの国の政治、経済、社会の諸制度を形作るという、世界に例を見ない極めてユニークな国であるといえる。この授業ではアメリカの本質と深くかかわるいくつかの概念を検討して、その国家としての特質を明らかにするとともに、大統領制ならびに連邦準備制度を具体的な事例に取り上げながら、アメリカ政治と経済の現状について考察を行う。
プログラミング (JAVA)	山島一浩	Javaはプラットフォーム非依存なオブジェクト指向プログラム言語であり、現実のアプリケーション開発などで幅広く用いられ、現在のWWWのプログラミング言語の中核に位置付けられている言語である。Java言語のコードは、すべてクラスまたはインターフェースとして定義される。授業では、このクラスとインターフェースについて理解し、制御文や例外処理を適切に記述でき、基礎的なプログラムを自分で記述できるようになることが目標である。前半では、単元ごとに比較的短いプログラムを多く書く練習を行い、適宜応用課題を提示し、その習熟度を確認する。オブジェクト指向プログラミングの考え方、特にクラスやオブジェクトの概念などを具体的に学習していく。またグラフィックスやマルチスレッド機能を使うためのスレッドの同期やスレッド間通信などについて実習し、インターネット上でのJavaの特徴を活かしたプログラムを記述できるようになることが目標である。Webプログラミングや携帯電話用のアプリケーション開発など、具体的な利用機器と開発目標となるプログラミング課題を提示し、時間をかけてプログラムを自ら考え記述できる実践力を養うよう展開する。
システムデザイン	松岡東香	前期は、システム、情報、制御を軸としたシステム思考やシステムのアプローチの習得を目指す。まず、GTDやLifeHackといった観点から日々の生活における情報処理を見直す。次に、iPhoneやネットブックを介したクラウドコンピューティングによる情報集約とアクセス分散のスキルを身につける。これらのスキルを有効に活用し、演習を通して論理的思考力を高める。さらに、ドキュメンテーションやプレゼンテーションに関する理論と技術を学び、情報伝達力の向上を図る。後期は、システムデザインにおける様々なフェーズを学ぶと同時に、高度情報化社会における問題発見、問題形成、問題解決に必要な知識やスキルの習得を目指す。生活上、業務上の現象的問題に着目し、その問題の本質を突き止め、分析を通じて解決の方略を定めて具体的な解決方法を設計するという一連のプロセスについて理解を深め、単なるオペレータやプログラマとは一線を画する、「できる企業人」やシステムズエンジニアとしての素養を身に付けていく。

4時限 14:40 ~ 16:10

科目名	担当教員	概要
マスコミュニケーション1	石田 収	国際経済についての知識を身につける。現在、動いている国際経済の現状についての知識を深める。国際経済について学ぶことによって世界がどのような問題を抱えているかを知り、問題発見力を養う。
インバウンド観光とアジア	小野澤ニッパ	「観光は平和へのパスポート」と言われるように国際理解に貢献しています。また観光産業は多くの産業分野への波及効果を持ち、経済の重要な分野に発展してきています。この講義では観光産業が経済発展とどのような関係を持っているのかについてタイ等東南アジアの事例を中心に講義し、理解を深めます。多くの映像教材を使用しますがその一部は英語版です。コミュニケーションも半分程度は英語を使用。(配布資料は原則として日本語版)
福祉住環境システムA	右田玲子	社会の将来像を描くために、日本の少子高齢社会の現状と今後について概観する。そして、将来身近に起こる可能性がある問題を掘り起こし、その問題の助けとなる支援が受けられる可能性がどこにあるかを検討する。そのために、その支援策として、社会保障制度、社会保険制度、高齢者への対応施策、障害者への対応施策、子育てへの対応施策などを取り上げ、この対策で支援が十分受けられているのか、それを支援策として受け入れるためには、自分は何をしていけばよいのかなど考える。具体例として、自分の、あるいは、この授業の仲間の身近な問題をとりあげ、社会の問題として考える問題解決の方法を身につける。
プログラミング (JAVA)	山島一浩	Javaはプラットフォーム非依存なオブジェクト指向プログラム言語であり、現実のアプリケーション開発などで幅広く用いられ、現在のWWWのプログラミング言語の中核に位置付けられている言語である。Java言語のコードは、すべてクラスまたはインターフェースとして定義される。授業では、このクラスとインターフェースについて理解し、制御文や例外処理を適切に記述でき、基礎的なプログラムを自分で記述できるようになることが目標である。前半では、単元ごとに比較的短いプログラムを多く書く練習を行い、適宜応用課題を提示し、その習熟度を確認する。オブジェクト指向プログラミングの考え方、特にクラスやオブジェクトの概念などを具体的に学習していく。またグラフィックスやマルチスレッド機能を使うためのスレッドの同期やスレッド間通信などについて実習し、インターネット上でのJavaの特徴を活かしたプログラムを記述できるようになることが目標である。Webプログラミングや携帯電話用のアプリケーション開発など、具体的な利用機器と開発目標となるプログラミング課題を提示し、時間をかけてプログラムを自ら考え記述できる実践力を養うよう展開する。
日本の文化と歴史	吉田俊純	日本の文化と歴史に関する認識と知識を深め問題発見力を身に付ける。